

地域実践活動・最終日

5日間にわたり島根県内で行われた地域実践活動の最終日である2月12日（水）には、境夢みなとターミナル停泊中の「にっぽん丸」船内で、参加青年が地域実践活動で得た成果や提案等を発表しました。その後、境港を出航するにっぽん丸を見送りました。

津和野町を訪れて青年が感じたこと



オマーン
イサークさん

津和野町の自然にとっても惹かれました。しかし、それだけでなく、伝統的な町並みが現代生活と融合している点に興味を持ちました。例えば、城下町に標識やお洒落なカフェが溶け込んでいます。

東京をはじめとする大都市への人口流出が町の課題であると聞きましたが、フィールドワークを通して、伝統文化と現代文化の調和をみることで、非常に可能性のある町だと思いました。



エジプト
ヌルエルディーンさん

プログラムが始まる前は、大雪を心配していましたが、実際に町を歩いてみると参加青年みんなが町を満喫し、笑顔があふれていました。

町歩きで訪れた太鼓谷稻成神社は、壮大で感激しました。美しい津和野町を訪れることができ、幸運だったと感じています。私たちを温かく迎えてくださり、ありがとうございました。